

和名	分類	特徴ほか	会える場所											
			ハイ (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他								
ルリシジミ	シジミチョウ科	伝統色瑠璃色	○	○	○	本州								
			成虫発生時期 (月)											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			○ 食草 食樹		発生回数/年		越冬形態							
			フジ、クズほか (蕾や花)		4~6		蛹 (さなぎ)							



川崎市 5月31日 (2017年)  
とまると殆ど翅は閉じてしまう困りもの



川崎市 6月15日 (2017年)  
なかなか羽を開いてくれない蝶ではあるが、珍しく開張。  
こんなに綺麗なのに出し惜しみしないでほしいと言いたいところ



川崎市 6月11日 (2017年) ♀  
メスは控えめではあるものの上品な色調



スギタニルリシジミ 相模原市 4月1日 (2018年)  
ギフチョウ撮影の折に水辺にいた。低山地の溪流沿いで見かけることが多い。トチノキなどを食す



川崎市  
6月11日（2017年）

珍しく長く開翅して  
瑠璃色を披露してく  
れた



川崎市  
多摩川土手（久地）  
10月27日（2022年）

長い間ねばっていた  
らやっと開翅



←川崎市  
多摩川土手（中野島）  
5月28日（2023年）

アレチハナガサに飛来する♀



← スギタニルリシジミ  
相模原市 3月26日 (2021年)  
河原のたき火あとのスミ・灰でミネラル補給

↓ スギタニルリシジミ  
相模原市 3月26日 (2021年)  
何かに驚いたか一斉に飛び立ち乱舞し  
しばらくするとまたもとの位置に戻る



スギタニルリシジミ 同上 飛翔 →

↓ スギタニルリシジミ  
相模原市 4月6日 (2022年)  
オオイヌノフグリで吸蜜

